

10月号
2026.10.9

水高図書館だより 怒濤

水高蔵書検索
カーリル



読書感想画コンクールのお知らせ

第38回読書感想画中央コンクールについてお知らせが届いています。
校内締め切りは12月21日（月）を予定しています。応募を考えている人は図書館までお知らせください。

中学校・高等学校の部 指定図書

※貸出できます

	その糸を文字と成し 高野知宙 河出書房新社	高校生時に『ちとせ』（京都文学賞中高生部門受賞）でデビューした、現役大学生著者による待望の新作時代小説。急速に近代化が進む明治初期を舞台に、運命に翻弄される少年たちの葛藤と成長を描いた感動作！
	ツバメの親子はどこにいる 榎前 茜 くもん出版	綿密な取材を基に、視覚障害をテーマに作品を描いてきた榎崎茜先生。本作は50年以上の長大な時間の中で紡がれる家族の物語です。視覚障害者の両親のもとにうまれた明照と音晴、そして両親の物語をお楽しみください。
	ビスケット キム・ソンミ/著 矢島暁子/訳 飛鳥新書	韓国で十代の投票で選ばれて出版され、韓国全図書館の司書が選ぶ「今年の1冊」にも選定された本。「自分は存在感がない」と感じたことがある人なら、ビスケットたちに共感しながらハラハラドキドキ読めるでしょう。
	閉じこめられた「森の人」 ミッシェル・カダルスマン/著 村上利佳/訳 あすなろ書房	オランウータンの現状を知り、森林破壊を止めるべく行動を起こしたマリア。おじさんの店で飼われているオランウータンを救う決意をしたアリ。違う立場の二人が、オランウータンのために全力をつくしていく。
	挑戦する田んぼ 生きものたちとお米を作る 安田弘法 岩波書店	虫も鳥も雑草も豊富な田んぼでおいしいお米は作れるのか？タニシやヤゴなど、生きものたちの働きを観察しながら、田植えや除草に汗を流す著者。自然と共生する田んぼが示すこれからの農業、地球環境のあり方とは。

店頭買出しに 行ってきました

9/16
Wed



ハ文字屋鶴岡店



図書館の蔵書を選書中



毎年恒例になってきた図書広報委員の店頭買出し。
水高生が興味を持ってくれる本を選書してきました。
現在、読書週間の準備を行っています。
読書の秋を楽しみましょう！



リクエストは
こちらから

新刊紹介

図書広報委員チョイス！

書名	著者名	出版社
星降る夜になったら	あまさきみりと	KADOKAWA
小説 劇場版モノノ怪 唐傘	新八角	KADOKAWA
月夜道のティータイム	櫻いいよ	KADOKAWA
おばけのおいしいひと休み	のもとしゅうへい	KADOKAWA
おいしい外来種 獲って食べてみた	あおば	KADOKAWA
近畿地方のある場所について	背筋	KADOKAWA
超かぐや姫！	スタジオクロマト	KADOKAWA
小説 残置物展	岩倉文也	KADOKAWA
歌姫を殺したい	来述延	KADOKAWA
法廷占拠	呉勝浩	講談社
星くずの殺人	桃野雑派	講談社
独断と偏見	二宮和也	集英社
サヨナラどーだ！の雑魚釣り隊	椎名誠	小学館
午後の恐竜 改訂版	星新一	新潮社
ノックの音が 改訂版	星新一	新潮社
小公女	フランシス・エリザ・バーネット	新潮社
2030—2040 年 医療の真実	熊谷口佳	中央公論社
カラー版 水族館のひみつ	泉貴人	中央公論社
本屋さんのある街で	凧良ゆう他	文藝春秋
図書館に火をつけたら	貴戸湊太	宝島社
後宮の呪術妃	白川尚史	宝島社
刑事の境界線	宮島明道	宝島社
栄光のバックホーム 横田慎太郎	中井由梨子	幻冬舎
絶対に見たことがあるアレの正体	井上マサキ	大和書房
眠れなくなるほど面白い 図解 船の話	池田良穂	日本文芸社
この限りある世界で	小林由香	双葉社
異常気象の未来予測	立花義裕	ポプラ社
あの夏のキミを探して	汐見夏衛	スターツ出版
100 年越しの君に恋を唄う。	冬野夜空	スターツ出版
本物の読解力	石黒圭	SB クリエイティブ